

TK plus

vol.21
2022年6月25日発行

T.M さんから

OOさんに質問！

なかなかじっくり話す機会のない人に、質問をぶつけてみるこの企画。今回は、Tさんからの質問に、OさんとTさんにお答えいただきました！



本社 車両部

T.M さん

教えて！



本社 型枠工
O.S さん

回答者

Q1. 最近成長を感じたことを教えてください！

Q2. 入社当時と比べて、最もできるようになったことは何ですか？

Q3. 今後の意気込みを教えてください！

A1. いちいち指示をされなくても自分でわかって動けるようになってきたことです。初めの頃は、仕事で使う言葉も、内容も全てがちんぷんかんぷん。意味がわからないから、職長の言葉を聞き逃すこともよくありましたが、5年くらい経って、細かいところまで理解できるようになりました。また、人への慣れもあると思います。入りたての頃は当然知らない人ばかり。今はそれぞれの人となりや役割がある程度分かるので、楽に動けています。

A2. 仕事の手順や段取りの把握です。時間のロスが減り、スムーズに仕事を回せるようになりました。それでも、以前が0点だとしたら今は50点くらい。まだ完璧に仕事を覚えておらず、空回りしている部分もあります。細かい部分を詰めて、もっと精度の高い仕事ができればと思っています。

A3. 仕事をもっと覚えて、何でも1人でできるようになることが目標です！



本社 型枠工
T.M さん

回答者

Q1. 現在担当する現場について教えてください！

Q2. 最近大変だと思うことはありますか？

Q3. この仕事をしていて嬉しいと思うことは何ですか？

A1. 北上中部の浄水場で、一部設備の型枠工事を行っています。工期は2021年6月～2022年6月で、今までにラストスパートという状況です。

A2. 型枠解体ではなく、今回は躯体そのものの施工に携わっている分、たった1～2cmでも誤差があることの重大さを痛感しています。親分からよく言われるのが、「自分たちは製品を作っている」という自覚を持つこと。見た目は

綺麗でも実は躯体にズレがあったり傷がついていたりということがないよう、スケールを正しく扱うなどし、最初から完璧なものを作ることを日々意識しています。

A3. 地図に残る仕事をしていること、そして建物を見て自分が一から携わったのだと感慨深く思えることです！